
DVMEGAファームウェアの 書き換え方法

2016年5月11日 (V2.0)

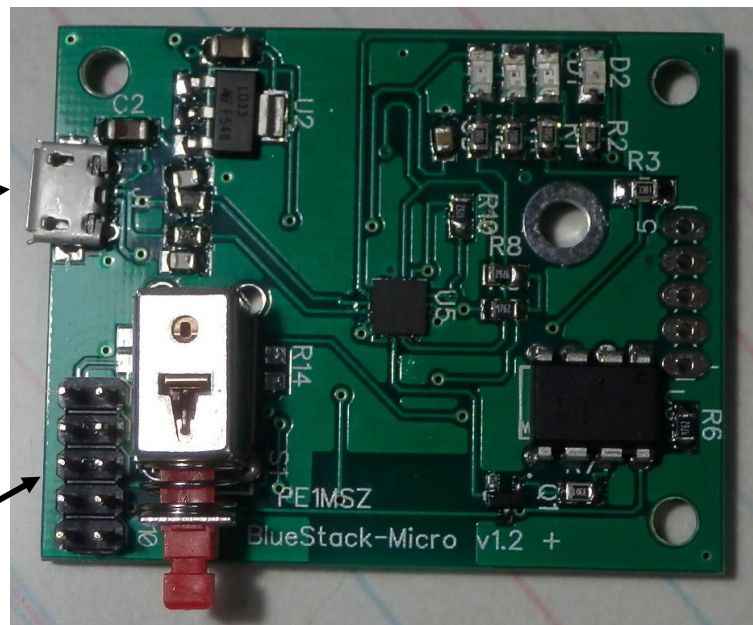
JR10FP

1. 準備する物

- (1) DVMEGA Single band or Dual band
- (2) BlueStack-Micro-plus
- (3) PCとBlueStack-Micro-plusを接続するUSBケーブル
(電源専用だと使えない)
- (4) パソコン
- (5) PC用ソフトウェア(X-Loader)
--- DVMEGA HPよりDownloadする。
- (6) 日本仕様のDVMEGAファームウェア
DVMEGA_V227_UNO_JAPAN.cpp.hex
- (7) 半田ごてとジャンパー線

2. BlueStack-Micro-plusの設定

PCとUSBケーブルで接続する



DVMEGAと接続するコネクター

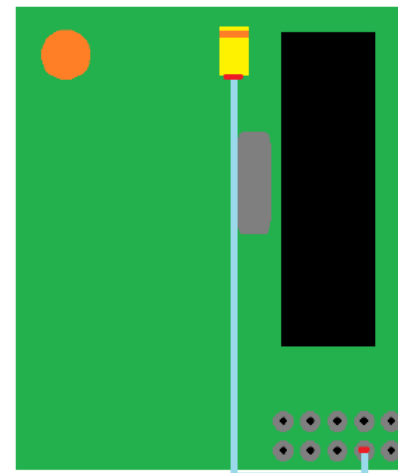
Switchは押した状態にしておく

3. DVMEGAの取り付け

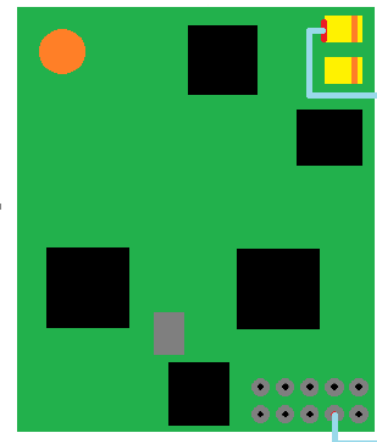


BlueStack-Micro-plus に
DVMEGAを取り付ける。

ファーム書き込み時
は、ジャンパー線
を半田付けする。
(書き込み終わったら
外す)

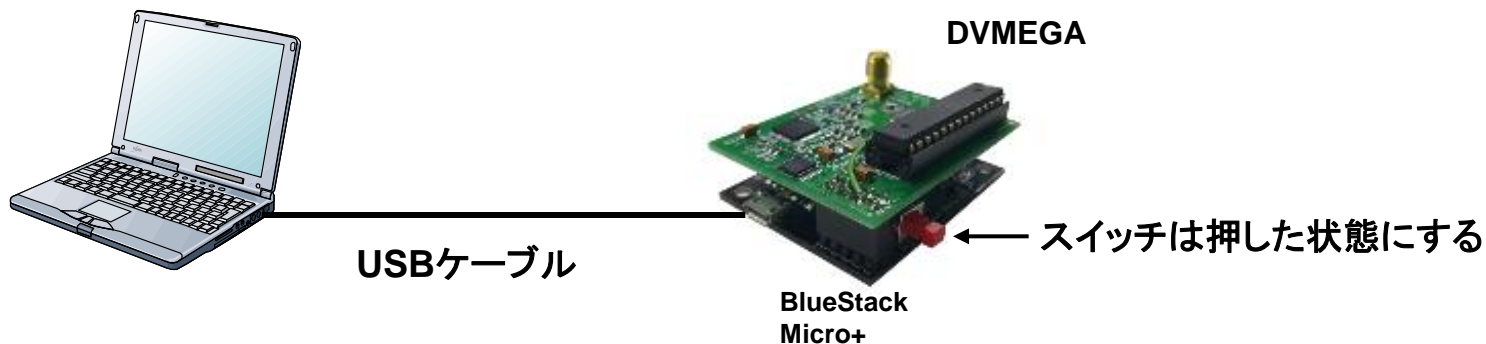


(Single Band DVMEGA)

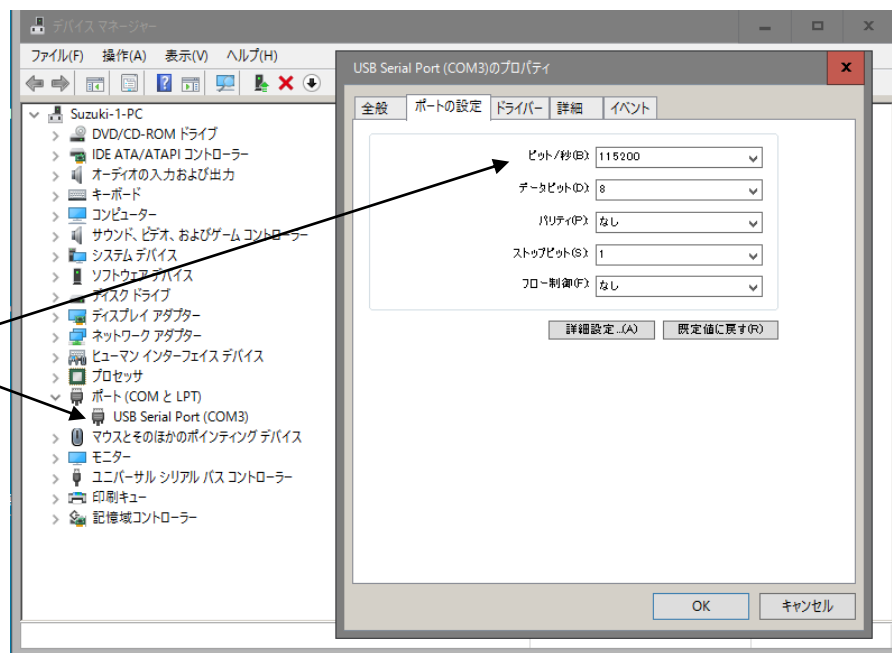


(Dual Band DVMEGA)

4. PCとBlueStack Micro+の接続

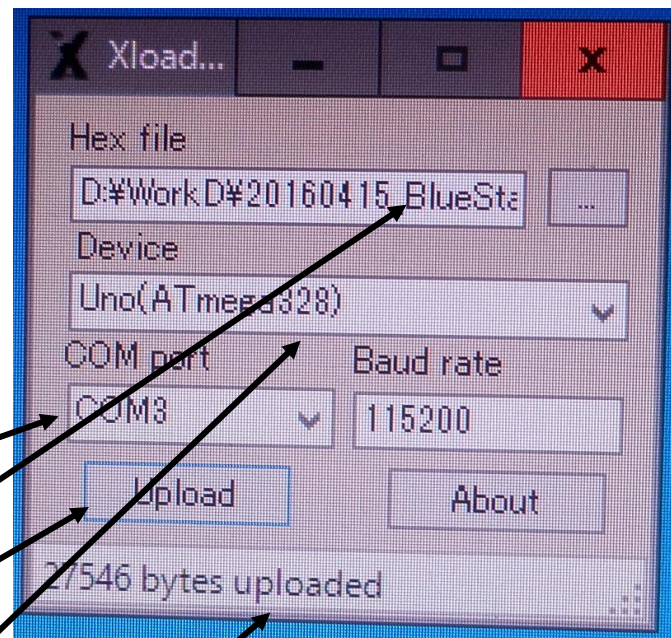


1. PCとBlueStack Micro+をUSBケーブルで接続すると、COMポートが割り当てられる。
2. デバイスマネージャでCOMポート番号を調べておく。
3. COMポートのスピードを 115200bps に設定する。



5. 新ファームウェアの書き込み

1. PCの何処かにDLした X-Loaderプログラムを解凍し保存する。
2. PCとBlueStack-Micro-plusをUSBケーブルで接続する。
3. 接続するとCOM番号が割り当てられるのでデバイスマネージャで調べておく。
4. Xloader.exeをダブルクリックし、Xloaderを起動する。
5. 3項で調べたCOM番号を設定する。
6. 新しいファームウェアのhexファイルの場所を指定する。
7. Deviceは Uno(ATmega328)を選択する。
8. Uploadボタンを押す。
9. Uploadedになったら完了(約30秒で完了)



(Single Band / Dual band DVMEGA両方共 同じ設定で書き込みOK)